

両津病院WLBニュース

だちかんちゃ



発行
両津病院ワークライフバランス
推進プロジェクトチーム

ついに キックオフ！3年間の取り組みのスタートです。



約30名の職員を前にして

10月7日、2階講堂でワークライフバランス推進事業のキックオフを石塚院長から宣言していただきました。いよいよ3年間の取り組みがスタートです。院長から「看護師のワークライフバランスを充実することができれば自然と笑顔が生まれるはず。そうなれば患者さんも満足し、病院全体の活性化につながるので病院全体で取り組んでほしい。」とあいさつがありました。病院を支える基幹の人材である看護師が、定年まで元気で働いて、どんどん新しい人に入ってもらう事ができる労働環境をいかに作っていくのか、ということを考えていかなければなりません。難しい問題ではありますが、プロジェクトチームが音頭をとりますが、全職員が意識を一つにして取り組んでいただきたいと思います。

ワーク・ライフ・バランスとは？

ワーク・ライフ・バランス (WLB)とは、個人それぞれのバランスで、仕事と生活の両立を無理なく実現できる状態のことです。決して子育て支援や福利厚生だけを考えるものではありません。仕事(ワーク)と生活(ライフ)の調和をさせることで人材の定着を図り、安全で質の高いサービスを提供する事で経営向上に寄与する事が期待されます。



笠井技師長による概要説明

両津病院のアクションプラン

アクションプランは、ワークライフバランス推進に向けて現状分析(インデックス調査結果を元に)を行い、具体的な支援策やそのスケジュールを決めるものです。当然、漫然と決めるのではなく、組織の存在理由(ミッション)や組織が目指す将来像(ビジョン)を常に意識して考える必要があります。アクションプランは一旦決めたら3年間そのまま!ではなく、1年ごとに見直して、より良いプランを作る作業を行って、3年後のゴールに向かいます。つまり、Plan(計画)→Do(実施)→Check(評価)→Act(改善)のPDCAサイクルでまわし続ける事により目標とするWLBを実現させます。

ミ ッ シ ョ ン	福祉・保健と連携し、急性期から在宅支援まで地域住民の健康を支え、公正・公平な医療、看護を提供する。
ビ ジ ョ ン	次世代が魅力を感じられる職場環境をつくる。



『だちかんちゃ』とは佐渡弁で「だめだ〜」という意味です。現状のまま我慢しては「だめなんだ」という決意を込めてWLBニュースの愛称としました。WLBの取り組みをお知らせするためにこのニュースは定期的に発行します。ご意見・ご要望をお待ちしています。

